

平成 27 年度 青年部事業報告

1 活動方針

- (1) 組織についての理解を深め、会員意識の高揚に努める。
- (2) 部員相互の新和提携を図り、連帯感の強化に努める。

2 事業内容 (※印は県の行事)

月	日	事業名	事業内容
5	8	第1回代表者会	○ 役員選出、年間計画
6	12	第2回代表者会	○ HNP企画、確認
	26	新入会員歓迎会	○ 会員の意識高揚 ○ 懇親会 (壮年部と共催)
7 8		ヒューマンネット ワークプロジェクト (HNP)	○ 各校青年部代表者が四つの企画を立て、それぞれが責任を持って運営した。 ・ ソフトバレーボール ・ てやてやウェーブ (練習会のみ。当日は雨天中止。) ・ 諏訪崎ビーチクリーン作戦 ・ 石窯ピザ作り体験
8	6 7	※ 青壮年教職員 夏季合同研修会	○ グループ討議、講演 【本支部より2名参加】
	9 10	※ 南予青年教職員 研修会 (ING プロジェクト)	○ 環境学習、石窯パン作り体験、懇親会 (今年度は宇和島支部主催) 【本支部より4名参加】
	17	愛教研を語る会	○ 研修、講演 (壮年部と共催)
	18 19	※ 三年目研修会	○ 三年目教職員の new and提携 【本支部より参加なし】
11	14	※ 青年教職員研 究大会	○ パネルトーク、青年部活動報告、ワークショップ 【本支部より1名参加】
2	17	第3回代表者会	○ 本年度の反省と来年度の志向
		年度末反省・懇親会	○ 部員相互の連帯意識高揚 ○ 懇親会 (壮年部と共催)

3 今年度の反省と来年度への志向

- HNPでは、どの講座も各責任者を中心に計画・準備を行い、会員相互の親睦を深めながら、充実した活動を行うことができた。しかし、今年度は「てやてやウェーブ」が初の雨天中止となり、残念な思いをした。来年度は、今年度の分も張り切って踊り、地域行事を盛り上げたい。
- 青年部の会員が少なくなっているが、壮年部の先生方にも進んで参加していただき、より充実した活動ができている。来年度も壮年部に積極的に声をかけていき、提携を図りたい。
- 例年予算の大部分を占めていたHNPの活動が、今年度は予算を余り使わないものとなった。必要な活動に必要な予算を充てられるよう、来年度の予算の割当や活動内容を見直していきたい。